

技術・家庭科（技術分野）年間指導計画（第2学年）

授業時数	授業内容	場所	指導項目	学習活動・内容	教科書	時数	評価規準		
							知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1	生物育成に関する技術 レタス栽培説明 栽培方法説明 動画視聴	PC室	生物育成の技術	生物を育てる技術の目的について理解する作物の育成環境を調節する技術 作物の成長を管理する技術 作物の特徴を改良する技術	P89 ~95	1	作物の育成環境を調節する技術 作物の成長を管理する技術 生物の特徴を改良する技術を理解している	育成する作物について適した環境条件について考えている。	主体的に生物育成の技術について考えようとしている。 主体的に成長を管理する方法を調べようとしている。
2	生物育成に関する技術 レタス栽培 成長確認 間引き・肥料の3要素	PC室		作物の種類 植物の体の仕組みについて知る。		1	栽培技術の発達について理解し、生活への影響を説明できる。	栽培技術の変化について、身近な栽培技術を、いろいろな方法で調べ、わたしたちの生活と結びつけて考える工夫をしている。	栽培技術の発達とわたしたちの生活との関係に関心をもち、進んで考え調べようとしている。 作物の種類を選んで整理し、その特徴の違いを調べる。
3		PC室				1	草花、野菜や果樹などの分類について理解し、それぞれの分類による特徴が説明できる。	作物の利用目的や成長の違いについて理解し、どのような観点で分類すればよいかを考え、使うことの工夫ができる。	
4	生物育成に関する技術 動画で栽培技術の視聴	PC室		わたしたちの生活と栽培技術について考える。 作物の特徴によって分類する。		1	植物の体の働きについて理解し、それぞれの特徴を説明することができる。 作物の利用目的や成長の様子の違いが分類できる。 植物の体の働きについて調べることができる。		
5		PC室		栽培技術の基本を身につけよう		1	苗の育て方を理解し、栽培技術を理解し、その方法をかくことができる。自分が育てる作物に適した方法で苗を育てることができ	苗を育てるための技術を知り、自分が育てる作物に適した方法を工夫している。	作物を育てるために、苗を育てることの重要性を知り、進んで栽培方法やその技術を行っている。
6	情報に関する技術 文字入力の練習 プリント1 (文字の入力方法)	PC室	コンピュータの基本操作	・ほとんどのコンピュータに共通している基本操作のしかたを身につけることの大切さを知る。	P276~ P281	1	・コンピュータの起動方法やマウスの操作、キーボード配列などは、ほとんどのコンピュータで共通であることを知り、コンピュータの基本操作に積極的に取り組むことができる。		・コンピュータの基本操作を身につけることの大切さを知り、実践に結びつけることができる。
7	情報に関する技術 文書処理ソフト導入 プリント(キーボード) プリント(マウス・ウィンドウ画面)			・コンピュータが利用されている生活の場面や産業の様子などを調べ、その特徴や発達の原因などについて考える。		1	・生活の様々な場面で活用されているコンピュータについて、利用されている形態や利用方法について説明できる。		・身近な生活場面から、コンピュータが利用されている様子に関心をもち、進んで考えようとしている。
8	情報に関する技術 前回の復習 コンピュータ構成する装置 (五大機能説明) 人口増減率作成	PC室	コンピュータを構成する装置	・さまざまなコンピュータに共通する基本的な構成を理解する	P200	3	・身の回りにどのようなコンピュータがあるか、具体的に例をあげて説明できる。	・コンピュータのもつ機能を考え、生活にコンピュータを活用できる。	・身の回りのコンピュータについてどのようなものがあるか、自主的に調べようとしている。
8	情報に関する技術 前回の復習 コンピュータ構成する装置 (ハードウェア・メモリ・ソフトウェアについて) 人口増減率表作成			コンピュータを構成するものを調べよう 入力装置のはたらきを知り、機器の分類を考える。 出力装置のはたらきを知り、機器の分類を考える。		・入力装置の働きを理解し、具体的な機器をあげることができる。 ・出力装置の働きを理解し、具体的な機器をあげることができる。	・入力装置の特徴やはたらきを考え、具体的な利用例をあげることができる。 ・出力装置の特徴やはたらきを考え、具体的な利用例をあげることができる。	・コンピュータを構成する装置とそれのはたらきに関心をもち、積極的に調べようとする態度がみられる。 ・入力装置の種類とはたらきに関心をもち、積極的に調べようとする態度が見られる。 ・出力装置の種類とはたらきに関心をもち、積極的に調べようとする態度が見られる。	
11	情報に関する技術 前回の復習 情報モラルについて	PC室	安全に利用するための情報モラル・セキュリティ	安全に利用するための情報モラル 情報が社会に与える影響について調べる。	P204 P205	1	情報の特性を理解して、情報を安全に利用することができる知識を身につけている。		情報が与える影響を理解して、望ましい情報社会のためにとるべき態度を身につけようとしている。
12	情報に関する技術 セキュリティについて			安全に利用するための情報モラル情報セキュリティ セキュリティを実現するための3つの要素を知る。		P212 ~P215	1	情報セキュリティの基本的な知識について理解している。	情報の安全を確保するために必要な判断や対応する力を身につけようとしている。
13	情報に関する技術 前回の復習 文書処理ソフトの利用①~④	PC室 PC室 PC室 PC室	文書処理ソフトの機能	・文書処理ソフトウェアの特徴と利用方法を調べる。 ・文書処理ソフトを利用して、利用目的にあった文書の作成を行う。	P280 P281 P278 P279	5	・文書処理ソフトウェアについて関心をもち、利用方法について説明できる。 ・文書の加工操作ができる。 ・情報を整理して文字を入力することができる。 ・文書処理ソフトの各機能を説明できる。 ・文書処理ソフトの機能を用いた表が作成できる。 ・文書の保存、印刷することができる。 ・文書の保存方法を説明できる。 ・セルやワークシートの仕組みなど表計算ソフトウェアの特徴を理解し、利用方法を具体的に説明できる。 ・表の作成や数値データをもとに、計算処理やグラフの作成を行うことができる。	・情報整理して目的にあった文書を考えることができる。 ・文字サイズ、装飾、フォント等の機能を利用して見やすい表を作成できる。	・文書処理ソフトウェアについて関心をもち、利用方法を調べようとしている。 ・ローマ字、カナ漢字入力対応表に関心をもち、意欲的に作成しようとしている。
18	情報に関する技術 表計算処理ソフトの活用①~⑥	PC室		表計算処理ソフトの機能	・ワークシートへのデータの入力を通じて、表計算処理の方法を知る。 身近にあるデータを活用した表やグラフの作成を行う。 情報のデジタル化 ・画像処理ソフトウェアを使って画像を処理する方法について知る。 ・画像処理ソフトと文書処理ソフトを同時に使い、カレンダーの製作を行う。	P282 P283	9	情報を整理し数値データをもとに、計算処理やグラフの作成を行うことができる。情報にあった表の作成や計算処理、グラフの方法を説明できる。 ・画像の著作権を理解し、留意点をあげられる。 ・デジタルカメラを使い、画像を処理することができる。 ・画像処理、文書作成、画像編集等の作業工程を説明することができる。 ・画像の貼り付けを文書処理ソフトに行うことができる。	・入力する情報から、見やすい表にする方法を考え、工夫することができる。 情報の内容がわかるように表の作成や表現方法を工夫している
27	情報に関する技術 通信ネットワークのしくみ	PC室	情報通信ネットワークのしくみ	・検索サービスの分類メニューを用いて、意欲的に必要な情報を収集しようとしている。	P220 P221	1	・検索サービスの分類メニューを用いて情報の検索および収集ができる。 ・分類メニューを用いて、目的の情報に簡単にWebページが見つかることが確認できる。	・分類メニュー、キーワードを工夫して利用している。	・検索サービスの分類メニューを用いて、意欲的に必要な情報を収集しようとしている。
28	エネルギー変換に関する技術 導入	金工室	エネルギー変換の技術	生活や社会の中で利用されているエネルギー変換の技術について調べる	P141 ・P142	1	生活や社会の中で利用されているエネルギー変換の技術について理解している。		主体的にエネルギー変換の技術について考えようとしている。
29	エネルギー変換に関する技術 発電のしくみ	金工室	発電の仕組みと特徴	発電の仕組みと特徴についてまとめる	P142 ~P145	1	発電の仕組みと特徴について理解している	さまざまな発電方法に込められた技術の工夫について考えている。	さまざまな発電方法について主体的に調べようとしている。
30	エネルギー変換に関する技術 延長コードの製作①~③	金工室	電気の供給する仕組み 電気回路について考える	電源の種類と特徴についてまとめる。 電気エネルギーの利用する仕組みを調べる。	P146 ~P151	1	電源の種類と特徴や送電・配電の仕組みを理解している。 電気回路の仕組みについて理解している。	送電・配電の技術の工夫について考えている。	
31	エネルギー変換に関する技術 延長コードの製作④~⑤	金工室	電気機器の安全な使い方の技術	電気機器の安全な使い方について考える 電気機器の事故の防止 延長コードの製作	P152 ~P155	2	電気機器の安全な使い方について理解している。 延長コードの事故例の内容を正しく理解する。 延長コードの各部分の名称を理解している。	電気による事故を防ぐ方法について考えている。 延長コードの被覆の作業をニッパ、圧着ペンチ、ワイヤストリッパのさまざまな道具を使用しようとしている。	・延長コードの事故例に関心をもちながら学習プリントに取り組もうとしている。 ・延長コードの製作に積極的に取り組んでいる。
33	エネルギー変換に関する技術 延長コードの製作 圧着端子取り付け 完成！！	金工室	エネルギー変換と利用	光・熱・運動エネルギー変換の仕組みについて調べる	P158 ・P159	1	・正しい方法で延長コードを組み立てている。 ・圧着端子を利用して簡単に延長コードを製作できる。		・制作時に使用する工具に関心をもち意欲的に使用する。
34	エネルギー変換に関する技術 延長コードの製作 導通試験・絶縁試験	金工室	電気機器の保守点検	・回路計を用いて、測定、試験ができる。	P151	1	・完成後回路計を使用し、導通試験、絶縁試験を行うことができる。	・身近な電気製品が、動力・光・熱、情報へ変換されているものを考えようとしている。	主体的に光・熱・運動エネルギー変換の電気機器を調べようとしている
35	エネルギー変換に関する技術 延長コードの製作 導通試験・絶縁試験	金工室	電気機器の保守点検	・回路計を用いて、測定、試験ができる。	P151	1	・完成後回路計を使用し、導通試験、絶縁試験を行うことができる。		・主体的に回路計を用いて点検しようとしている。